

8月11日 練習試合 vs 明星大学 マネージャーレポート



明星大学は、セットプレーを使ってズレを作りスリーポイントシュートを沢山打ったり、1on1で突破する力がとても強かったです。運んできてフリーだったらシュートを打ち、ドライブにも沢山来る印象でした。

本校は、ディフェンスやリバウンドの接触が少なかったという反省がありました。自分達との体格の差を目の前にして、思うようにハードワークが出来なかったり、プレーも上手い出来ない様子が見受けられました。相手がセットプレーをしている時に簡単にスクリーンに引っかかってカバーに出れていなかったり、シュートもフリーで打たせてしまうことが多かったです。また、本来なら決められるはずのシュートを落としてしまったり、無駄打ちのスリーポイントシュートが増え、スコアに繋がられないプレーも見られました。ヘルプやローテーションが遅くディフェンスでハードワークをする事すら難しい場面もありました。リバウンドもなかなか取れず、相手に多くのセカンドチャンスを与えてしまいました。ディフェンスのコミュニケーションも少なかったです。

体格や経験値など全てにおいて自分たちよりも優れている相手だからこそどのようにプレッシャーを与えられるかを考え、改善する必要があったと思います。

ですが、試合が進んでいくに連れて良いプレーが増えていきました。最初はなかなか取るのが難しかったディフェンスリバウンドも、後半ではアウトをしっかりと取ることができていました。どうしても劣る部分はありますが、トランジションが上手いったり、リバウンドのときに押し込んで回収するなど通用するプレーもあったので、選手達の自信に繋がり、向上心も高まったと思います。

大学生という自分達よりも高い技術を持っているチームと戦うことが出来たので、良いと思った部分は参考にして自分の武器を増やせると良いと思います。この試合を経て残りの夏休みをどう過ごすかがとても大切になってくると思うので、それを踏まえて練習に励んでいきます。